

## 第2回 企業・NPO “異次元” 交流ライブ 淀川区編

- 日時：2013年9月26日（木）14:00～16:30 ●場所：淀川区役所5階会議室
- 参加者：37団体45名  
（企業8社、NPO8団体、個人・商店6団体、その他10団体、地活協5地域）
- 共催：淀川区社会福祉協議会、淀川区まちづくりセンター支部、淀川区NPO連絡会準備会
- 協力：大阪市ボランティア・市民活動センター

第2回目となる企業・NPO交流ライブが行われました！この交流ライブは、淀川区内の企業、NPO、商店等の地域資源を掘り起こし、組織の強みを把握すること、お互いの活動を知り、顔が見える継続的な関係となるきっかけづくりのための出会いの場として、強みを活かした協働によるまちづくりを考えることを目的として開催されています。今回は、5つの地域活動協議会（地活協）からもご参加いただき、企業やNPOと同じテーブルを囲みワークショップを通じて、地域課題の解決や協働の取り組みなどについて意見交換されました。



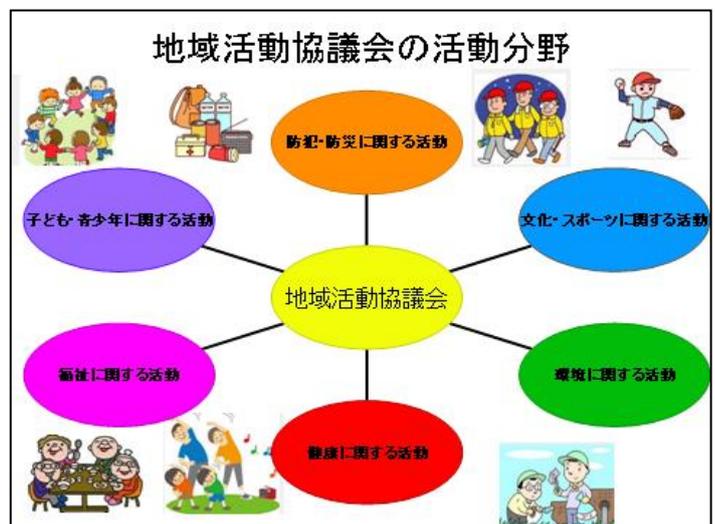
### ☆開催趣旨の説明☆

企業・NPO・施設・学校・etc・・・  
事業分野や活動形態の違う団体が集まり、新しい企画や活動のアイデアを生み出す、まさに“異次元”の交流会。  
今回は、区内の地域活動協議会からも参加があり、地域活動の現状や課題を踏まえながら新たな企画のアイデア出しをしました。

### ☆区内の地域活動の共有☆

「私たち地域に協力したいんだけど、地域ではいったいどんな活動してるの？」という声にお応えして、子育てサロンやふれあい喫茶、見守り活動、防災訓練などの地域活動をスライドで紹介。

「なるほど、一年を通じてこんなにたくさんの活動してるんやね。」



## “異次元” 交流ライブのスタート

りそな総合研究所の藤原 明氏の進行で、交流ライブがスタート！

- ① 各団体の“強み”を書き出す
- ② グループで共有
- ③ カテゴリーごとに分類
- ④ 強みを掛け合わせた“協働”のアイデアを考える

※強みとは・・・

他にはない「売り・特徴・アピールポイント」  
「存在理由」「最も輝いている瞬間」のイメージ

すなわち「**本質!**」→15秒でアピールしてみよう

### ドキドキの15秒CM!



#### 【参加者の声から】

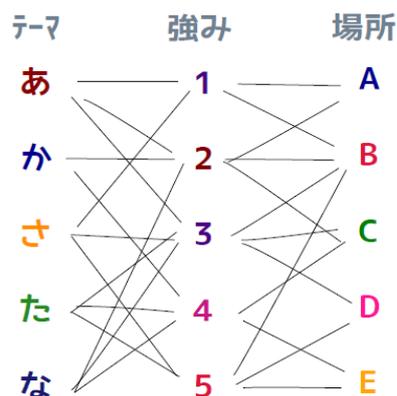
「本日は参加させてもらいありがとうございました。」「具体的なアイデアはまだ見出せていません。考えるきっかけになりました。」「継続が大切」「地活協さんの参加があったことが今回良かったと思います」「当日までに提案したいこと、聞きたいこと、知りたい事等を事前に聞いておくとよいと思います。」「ワークショップの時間をもう少し設けて頂ければ良いかと思いました。」「まちづくりの基本は人との出会いであり、地道な活動が必要」「続ける事と成功談(コラボも含め)を早くだしてほしい。」「一見、共通点が見当たらずワークショップで戸惑いましたが、いろんな意見が出てくるうちに“協働”できる事を発見し、とてもおどろき又、実現したいと強く思いました。」「地域活動協議会が参加して下さることで幅が広がる様に感じました。」「企業、NPO、その他の参加者、それぞれの考えや行動、言動には大きな差があり、違う見方をする事により、理解も進むと思いました。」(抜粋)

★**企画への満足度**「非常に満足」(11%)「満足」(64%)「どちらでもない」(21%)「不満」(0%)「無回答」(4%)

★**関心をもった企業・NPOはあったか**「ある」(42%)、「ない」(13%)「無回答」(45%)

★**まちづくりや地域活動に対する関心**「とても高まった」(13%)「高まった」(71%)「どちらでもない」(13%)「あまり高まらなかった」(3%)「全く高まらなかった」(0%)

『グループ“Bチーム”で出た意見を図式化』



分かったのは、組合せの数だけ  
シーンと可能性があるということ

#### ■協働事例の発表

- ①障がいがあるため、会議で全員での意思疎通が難しい。IT機器等を使ってみんなで共有できるツールができる
- ②企業のグラウンドで社員と地域の人がラジオ体操
- ③地域と企業で防災の取り組み(昼間)企業が避難所を提供
- ④金くず×アート「子どもアート教室」  
など…22のアイデアが生まれました。

第3回の異次元交流ライブは

12月10日(火)午後2時~4時30分に開催!

ふるってご参加ください♪

◎お問い合わせ先

淀川区まちづくりセンター支部 TEL: 06-6309-5656